

2016年 中2NZ研修 引率者報告

「ニュージーランド、ロトルアの人々に感謝して」

3月18日～30日、中学校2年生18名は、ニュージーランド研修に参加しました。ニュージーランドに到着した私たちを待っていたのは強い日差しと広がる青空、真っ白な雲。青々とした草原。私たちが訪れたロトルアの町は、先住民マオリ族の文化を大切に継承している町でした。

研修中はとても充実したプログラムを過ごしました。語学学校RELAでの授業、地元でマオリ族のカワハポイント小学校でのプロジェクトワーク、カトリック校であるジョンポールカレッジでの授業体験。その地にも、市街地の観光やマオリ・ヴィレッジのテ・ピヤを訪れたり・・・たくさんの経験を積むことができたのは穏やかなロトルアの町の方々の暖かな心配りのおかげです。

14年に渡り私たちの学校を受け入れてくださっているRELAの先生方やスタッフの皆さん。そして何よりもホームステイ先での経験は、一人ひとりに大きな実りを与えてくれました。朝、登校するたび口々に話すホームステイ先での様子。昨日より話が弾んだ！好きな食べ物を伝えたら毎日出してくれる！今日は学校の後に出かけるんだ！など、日に日に取れるようになってきたコミュニケーションを喜び、感謝の気持ちを口にする生徒たち。大変だったこともあるけれど、帰るころにはホストファミリーと離れるのはさびしい、まだニュージーランドに居たい、という声も上がりました。

今回、英語でうまく気持ちを表現できなかつたもどかしさは、今後の英語力の向上に。ホームステイ先で苦労した文化の違いは視野を広げるきっかけに。家族と離れて過ごした寂しさは、日本の家族への感謝に。大好きになったニュージーランドの思い出は、ホストファミリーへの感謝と、共に研修を過ごした友人たちとの共有に。それぞれが、心にもった新たな決意と共に日本に戻り、無事に研修を終えることができました。

(報告者：芸術科 佐藤 かな)